

令和5年度 第2回勝川小学校校内授業研究会

1 研究主題

学んだ知識・技能(習得)をはたらかせて、すすんで思考・判断・表現(活用)しようとする
勝川っ子の育成 ～日常的な授業改善を通して～

2 研究の概要

①児童が主体的に習得・活用するための実践

深い学びを実現するために、『課題の設定→情報の収集→整理・分析→まとめ・表現』を意識した授業過程を計画する。各段階において、児童が主体的な態度で取り組めるような手立て(ICT や思考ツールの活用など)を検討し、実践していく。TPCの授業場面での具体的な活用方法について、昨年度も情報収集や整理分析の場面で実践を積み重ねてきた。今年度もより効果的な活用方法を模索していく。

②学習環境を整える

児童が落ち着いて学校で生活し、集中して学習するために、児童に身につけさせたい生活・学習習慣や学習環境の整備を学校全体で取り組んでいく。定期的に学年会を設定し、教室の様子・児童の様子を学年で確認し合い、客観的に視点で改善につなげられるようにする。

3 研究の方法

①年間で1人1授業を公開する。その中の1名が、研究授業を行う。

②各学期に1回ずつ、研究授業の時に講師を招聘し、指導・助言を賜る。

鳴門教育大学大学院 泰山 裕 先生

③学年会において、公開授業の指導案検討・学習環境の見直しをする。
会を開き、様々な視点(特別支援・健康教育 等)においての学びを広げる。
的に実践紹介をするなど、情報共有に努める。

④定期的に学習

⑤チャットなどを活用し、日常

4 第2回校内授業研究会の公開期日 令和5年10月20日(金曜)

5 日 程

10時35分～11時20分 公開授業(第3時限)

11時30分～12時15分 公開授業(第4時限)

12時15分～13時00分 給食

13時00分～13時15分 昼放課

13時15分～14時00分 研究授業(第5時限)

14時25分～15時10分 研究協議 研究授業の各教室 30分 まとめ15分

15時10分～15時15分 移動

15時15分～16時10分 全体会《体育館》

6 公開授業(習得・活用の区別)

授業者	場所	教科	単元名
<3時間目>			
1年2組 綾織 未洋	1年2組教室	音楽	いいおとみつけて
3年3組 佐藤 純子	3年3組教室	理科	音を出して調べよう
5年1組 浅見 泰平	5年1組教室	国語	よりよい学校生活のために
6年1組 豊島 慶治	6年1組教室	図画工作	鳥獣戯画を読む
<4時間目>			
2年1組 木村 裕子	2年1組教室	生活	うごくうごくわたしのおもちゃ
4年3組 水上 奈々	4年3組教室	算数	式の読み方
6年4組 石田 智也	6年4組教室	社会	検討中
8組 佐藤 彩子	8組教室	特別活動	あいさつや自己紹介をしよう
<5時間目>			
2年2組 腰原 美紅	2年2組教室	国語	馬のおもちゃの作り方
5年5組 荻野 充	5年5組教室	算数	面積

7 研究協議(14:25～15:10)

◆参観・協議視点

- ・学習環境(教室環境・児童の様子)
- ・習得、活用の手段について(思考ツール・ICT活用・授業構造 など)
- ・児童が主体的に取り組む・場面設定・手立て・様子(粘り強く・自己調整)
- ・その他

◆各グループで協議・グループごとに発表

8 全体会 (15:15～ 16:10)

鳴門教育大学 大学院学校教育研究科 准教授 泰山 裕 先生のご指導

9 その他

- ◆より多くの時間参観できるように、各時間自習の準備や学年での調整をお願いします。